



特別管理産業廃棄物処理計画書

令和 2 年 6 月 29 日

大分県知事 広瀬勝貞 殿

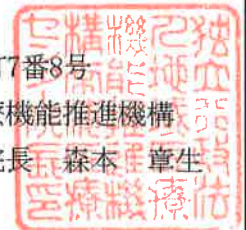
提出者

住 所 大分県佐伯市常盤西町7番8号

氏 名 独立行政法人地域医療機能推進機構

南海医療センター病院長 森本 章生

電話番号 0972-22-0547



(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	独立行政法人地域医療機能推進機構 南海医療センター
事業場の所在地	大分県佐伯市常盤西町7番8号
計画期間	令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①・事業の種類	医療業
② 事業の規模	195床
③ 従業員数	378人
④特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	《感染性廃棄物》 ・(有)大分メスキュードにて一時保管 ・共英製鋼(株)でリサイクル【焼却・製鐵】 《引火性廃油》 ・(有)大分メスキュードにて一時保管 ・共英製鋼(株)でリサイクル【焼却・可燃性ガス製造】

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
(管理体制図)			
*①平日			
医療	寺嶋総務企画課総務係 (PHS : 5161)	→	事務長 (PHS : 5157)
一般	寺嶋総務企画課総務係 (PHS : 5161)	→	事務長 (PHS : 5157)
*②休日、時間外			
病院日直・当直 22-0547 (代表)			
医療	寺嶋総務企画課総務係	→	事務長 (緊急連絡網による)
一般	寺嶋総務企画課総務係	→	事務長 (緊急連絡網による)
特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
① 現状	【前年度 (2019年度) 実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	引火性廃油
	排 出 量	143,985 t	0.12 t
	(これまでに実施した取組) <ul style="list-style-type: none"> <li>・廃棄物容器周辺に処分費用を明記した掲示物を用意し、コスト意識を高め排出量を抑制する。</li> <li>・一般廃棄物として廃棄出来る物との分別を徹底する。</li> </ul>		
② 計画	【目標】 感染性廃棄物を2019年度の実績から10%削減する。		
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	引火性廃油
	排 出 量	129,586 t	0.12 t
	(今後実施する予定の取組) <ul style="list-style-type: none"> <li>・2019年度は病院移転による廃棄物が大量に発生し、分別が徹底できていなかった。今年度は、再度分別を徹底し排出量の削減を目指す。</li> </ul>		
特別管理産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) <ul style="list-style-type: none"> <li>・廃棄物容器周辺に分別方法が一目でわかるよう写真を撮影した物を掲示し、正確な分別を心掛けるよう促している。(H30年分別見直し実施)</li> </ul>		
②計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) <ul style="list-style-type: none"> <li>・分別表通り適切に分別されているか現場確認を行なう。</li> </ul>		

## (第3面)

## 自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（平成 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

## 自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（平成 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

## (第4面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項			
①現状	【前年度（平成 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（平成30年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	引火性廃油
	全処理委託量	143.985 t	0.12 t
	優良認定処理業者への処理委託量		
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	143.985 t	0.12 t
	(これまでに実施した取組)		
<ul style="list-style-type: none"> <li>一般競争入札による収集運搬業者及び処理業者の選定。</li> </ul>			

②計画	【目標】入札によって信頼性があり安価な業者の選定を行う。		
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	引火性廃油
	全処理委託量	129.586 t	0.12 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	129.586 t	0.12 t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	129.586 t	0.12 t
	<p>(今後実施する予定の取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入札仕様書の見直し。</li> </ul>		
※事務処理欄			